

新しくなった YouTube での最適化のポイント

この資料では、新しくなった YouTube の特徴とチャンネルの効果的な最適化方法をご提案します。

YouTube はこの度、よりチャンネルを基盤としたサイトへとリニューアルしました。

今回の リデザインでは、トップページ・動画再生ページ・検索結果ページなどのすべてのページにチャンネルのガイドが表示されるようになり、視聴者がチャンネルをより見つけやすく、登録しやすくなりました。

サイトのどこにいても、ガイドから登録チャンネルにすぐアクセスできるので、クリエイターにとってはファンとチャンネルを結びつけやすくなります。

主な変更点:

- 登録チャンネルの新しい情報がガイドに表示されます。
- サイト全体でチャンネルをおすすめする場所が増え、登録者の増加に役立ちます。
- 再生リストがより使いやすく、視聴者を惹きつけるデザインになります。

ガイド



視聴者の獲得・維持には、コンテンツを最適化することがとても重要です。

魅力的なコンテンツを提供し、より多くの視聴者がチャンネルに繰り返し訪れるようにしてください。

最適化のポイント:

1. チャンネル メタデータを最適化する

YouTube のサイト全体で、チャンネルが表示される機会が多くなります。
印象に残るアバター、説明、チャンネル タイトルを記載するようにします。

- アバター（プロフィール画像）
 - 最もマーケティング効果の高いイメージ画像です
 - 検索結果やおすすめのチャンネル、動画の再生ページやコメントにも表示されます。
 - 人を引きつけ、目に付きやすい、またチャンネルのコンセプトを伝える画像にします。
 - YouTube のサイトを通じて、様々なサイズで表示されます。どのサイズでも（大きくても小さくても）はっきりと表示されるような画像にします。
 - 現在のチャンネル登録者に向けて、より認知度を上げるように工夫します。



※ 動画再生ページでの表示例

- チャンネルの説明
 - 最初の部分が、アバターの横に表示されます。
 - そのチャンネルについて、簡潔にまとめてわかりやすい内容にします。
 - 登場するタレントの名前やチャンネルのテーマなどをとりあげて、登録を促します。
 - 説明は半角で約 5,000 文字記載できます。
- チャンネルのタイトル
 - 検索やおすすめなど、サイト全体で利用されます。
 - YouTube の検索フィールドにあなたのチャンネル名を入力して検索し、視聴者にあなたのチャンネルがどのように表示されるか確認します。その結果、アバターやタイトル、説明文などを必要に応じて修正します。



※ チャンネルの検索結果での表示例

2. 動画 メタデータを最適化する

YouTube では、フィードの機能が大きな割合を占めてきているので、動画メタデータの最適化はとても重要です。

- 動画のタイトル: 最も重要なメタデータです。
 - 最初に内容を説明し、ブランディングはタイトルの最後にします。
- 動画の説明:
 - 新しい YouTube のホームページでは、動画の説明がより多く表示されます。フィードでは動画と一緒に表示されるので、最も興味をひく情報を最初に記載します。
 - 説明の後には、チャンネル登録や再生リスト、チャンネルへのリンクなども記載します。



※ フィード画面での表示例

3. 再生リストを共有する

再生リストのインターフェースを改善しました。再生中の動画のすぐ右側に、その再生リストに含まれる他の動画をよりわかりやすく表示するようにしました（以前は画面の下側に表示されていました）。

- 再生リストを使って動画をキュレートし、その再生リストの URL を使って動画を共有します。視聴者は一連の動画を続けて視聴することができるようになります。
- 再生リストの URL は長いので、goo.gl のような URL の短縮サービスを使って、視聴者にとって読みやすく共有しやすいものにします。



※ 再生リストの表示例

新しい YouTube では、新しいファンがあなたのチャンネルを見つけやすく、また登録者にはチャンネルにアクセスしやすくし、あなたが作成したコンテンツをより楽しんでもらえるようにと考えています。

[YouTube クリエイター ハンドブック](#)でご案内している、行動を促すフレーズやアノテーションの設定、動画のメタデータの最適化の方法などは、今後も変わらずチャンネルの視聴者を築くための重要なポイントになりますので、合わせてご覧ください。